

Vol.90

PATIO



JIYUGAOKA SANNO COLLEGE Alumni Association

第23回校友大会 in 群馬！2018.9.29

えれえ～いいとこ

ぐんま

伊香保温泉

WELCOME IKAHOO



2P 学長挨拶

3P 第23回校友大会開催概要

7P 第3回全国支部長・事務局長会議

12P 支部だより

21P 縁結びプロジェクト

第23回校友大会の予定や
イベントの予定を掲載！

自由が丘産能短期大学校友会

学長の挨拶



昨年の年の瀬の12月9日(土)、皆さんの母校のラーニングコモンズ(IVYホール)で行われた第3回全国支部長・事務局長会議にお招きいただきました。

北は北海道から南は鹿児島まで、全国26支部の支部長、事務局長あるいはその代理の方々、すなわち短大校友会のリーダー55名が勢揃いするという壮観な会合でした。開催は3回目のことでしたが、ご一緒するのは初めてでした。

支部活動を活性化したいとの平石俊夫会長はじめ本部理事会の強い思いがこめられていたと思います。まず司会の副会長・遠藤正浩さんから会議の趣旨説明がありました。続いて会長から基調講演があり、新潟支部事務局長の鈴木進治さんが事務局長の役割について実感のこもった話をされました。その後、埼玉支部長の中嶋良一さん、群馬支部長の小山正彦さん、福岡佐賀支部長の宮地克己さんがそれぞれ自らのケースを発表されました。

休憩をはさみ、本学の吉澤郁雄教授によるセミナーとなりました。前半は、同教授の専門を活かし意味変革型アプローチによって校友会(支部)活動の活性化を図るにはどのようにするかについての座学、後半は出席者によるグループワークが行われました。

出席者は各スピーカーの話に熱心に耳を傾けていましたけれども、最後に、グループワークが始まるや否や、必ずしも普段から交流がある方どうしのグループとは限らなかったと思うのですが瞬時に打ち解け、まるで水を得た魚のように活発な意見交換が繰り広げられました。この光景に私は強く感銘を受けました。

夕刻、交流会が行われた折りの挨拶の中で、グループワークになるとすぐに出席者が生き生きとディスカッションを始めた姿を見て「さすが産能の卒業生」と思ったと私が感想を漏らすと、会場から歓声と拍手が沸き起きました。

きっと皆さんは現役学生のとき、スクーリングや授業で数多くのグループワークを経験し、獲得した知識を使い、また他人と話し合い、グループとしての結論を導き出すためのコミュニケーション能力を磨かれたことでしょう。そのように鍛えられた産能の卒業生のリーダーの方々を頼もしく思った1日でした。どうぞ身に付けた知と人に伝える力を存分に発揮して各支部の活性化を進めてください。

自由が丘産能短期大学 学長 小林武夫

支部アドレス

新設のお知らせ！

あなたも身近な支部への扉をノックしませんか！

各支部のメールアドレスが設定されました！

18支部のメールアドレスが設定されました！直接各支部の担当者に転送され届きます。

各支部活動についてのお問い合わせなどお気軽にメールをお送りください！

【全国26支部】

北海道・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・富山・長野・中京(愛知・岐阜・三重)・静岡・関西(滋賀・京都・奈良・和歌山・大阪・兵庫)・山陰(鳥取・島根)・岡山・広島・山口・四国(香川・徳島・愛媛・高知)・福岡佐賀(福岡・佐賀)・長崎・鹿児島

岩手支部 : iwaete@sanno-koyu.jp

秋田支部 : akita@sanno-koyu.jp

山形支部 : yamagata@sanno-koyu.jp

福島支部 : fukushima@sanno-koyu.jp

茨城支部 : ibaraki@sanno-koyu.jp

群馬支部 : gunma@sanno-koyu.jp

埼玉支部 : saitama@sanno-koyu.jp

千葉支部 : chiba@sanno-koyu.jp

東京支部 : tokyo@sanno-koyu.jp

神奈川支部 : kanagawa@sanno-koyu.jp

新潟支部 : niigata@sanno-koyu.jp

長野支部 : nagano@sanno-koyu.jp

中京支部 : chukyo@sanno-koyu.jp

静岡支部 : shizuoka@sanno-koyu.jp

関西支部 : kansai@sanno-koyu.jp

広島支部 : hirosima@sanno-koyu.jp

福岡佐賀支部 : fukuoka-saga@sanno-koyu.jp

山口支部 : yamaguchi@sanno-koyu.jp

この他の校友会支部のお問い合わせ先

校友会事務局メール : tandai@sanno-koyu.jp FAX : 03-3704-9539

各支部の活動は自由が丘産能短期大学校友会ホームページでも迅速に紹介してまいります。

併せてご覧ください。(ホームページ : <http://www.sanno-koyu.jp/>)

第23回校友大会 2018年9月29日(土) 今年の校友大会は群馬! みんな群馬に集合!

開催テーマ 伊香保にGO~ここからつながる SANNOの縁~

年に1回の校友大会!今年は群馬!榛名山麓の豊かな自然と温泉で観光客に人気の伊香保温泉!石段の温泉街が有名で名所旧跡も多く、著名人ゆかりのスポットも盛り沢山。温泉饅頭発祥の地ともいわれる伊香保で皆様と会えることを楽しみにしています!お友達やご家族と一緒に参加しませんか!



東京駅から伊香保会場まで貸し切りバスを用意いたします

運行予定

往路	9月29日(土) 9:00～ 東京駅八重洲口集合 9:30～ 出発
復路	9月30日(日) 15:00頃 現地出発 30日の各ツアーは14:00～14:30頃終了を予定しています。 17:00頃 東京駅に到着予定 (道路事情により前後します)

貸切りバス利用代金

往復利用	おひとり様 6,000円
片道のみの利用	おひとり様 3,000円

注意 座席数には限りがあります。
バス申し込み締め切りは8月31日(金)です

第23回校友大会プログラム

9月29日(土)

13:00～	『ダルマの絵付け体験』 渋川市伊香保体育館	参加無料
14:00	講演会 渋川市伊香保体育館 吉井奈々(よしいなな)先生	
17:00	講演テーマ:「ストレスマネジメント ストレスとはうまくつきあおう」 歐陽菲(オウヤンフェイ)先生	
18:00～	講演テーマ:「中国のネット通販事情と商機」※講演の順番は未定です 表彰式・懇親会 ホテル松本楼 事前申込みによる <u>参加費が必要です</u> 詳しくは次ページをご覧ください	

講演会講師紹介



講師：吉井奈々(よしいなな)先生

講演テーマ：「ストレスマネジメント ストレスとはうまくつきあおう」
一般社団法人 JCMA 代表理事
コミュニケーション講師
筑波大学 特別非常勤講師
話し方の学校 副学長
ジェンダーキャリアデザイン主任研究員
NPO 法人 日本家族問題相談連盟認定カウンセラー
日本行動医療科学会 所属
元男性でありながら、女性として【中学時代の同級生と結婚】をして幸せを手にいれる。10代から水商売・ショービジネスの経営にも携わり、結婚を期に水商売を卒業し、現在はコミュニケーション講師として活躍する。

講 師：歐陽菲(オウヤンフェイ)先生 産業能率大学経営学部教授

講演テーマ：「中国のネット通販事情と商機」

産業能率大学経営学部教授。博士(商学)。公費留学生として来日、商学修士号(拓大)を取得後、日本文部省国費奨学生として博士後期課程に進学。商学博士号(拓大)を取得。その後、本学を中心に研究活動をしながら、教鞭を取る。学生から高い人気のある先生でもある。主な著書・論文に『「日本の経営生成の軌跡』単著 1995 年 創成社』『「基礎からわかる経営管理」単著 2015 年 産業能率大学出版部』『「中国企業の成長限界から見た日本経営の強み」産能大学紀要第 28 卷第 1 号』『「中国の消費市場における日系企業の新たなチャンスと課題(I)」産能大学紀要第 32 卷第 1 号』など。



表彰式と
懇親会の
会場案内

今年は若女将が卒業生の ホテル松本楼 さんです！



若女将 松本由起さん
(I 部・平成 2 年卒)



歩いて行ける伊香保温泉街には、
無料の足湯や温泉街おなじみの射的場なども

参加費

懇親会+宿泊 ¥15,350

(早期割引 6月 29 日(金)まで ¥14,850)

懇親会のみ ¥7,150

(早期割引 6月 29 日(金)まで ¥6,650)

*男女別相部屋となります。

ご家族同伴可能(個室希望応相談、部屋数限定)

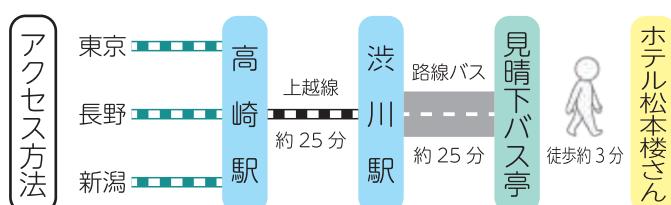
共に入湯税、飲み放題込み

懇親会は一人一膳の夕食形式となります。

*参加申し込み締切日 8月 31 日まで

締め切り日以降の変更はキャンセル料が発生する場合があります

*当日券はありません。



翌日9月30日は

選んで楽しめる

「コース選択ツアー」を開催

※キャンセルの場合はキャンセル料が発生する場合があります。



石段街は湯治場として長い歴史を持つ
伊香保のシンボル

コース①

伊香保街中ツアー

参加費 2,500 円(昼食付き)

古くは湯治場として栄えた、情緒あふれる『伊香保石段街』を中心に散策。

また、美人画で有名な大正を代表する画家竹久夢二の作品を集めたミュージアム『竹久夢二記念館』まで足を伸ばします。

一緒に、大正ロマン溢れる絵画と、賑やかな温泉街の雰囲気を楽しみませんか？

コース②

伊香保国際カントリークラブ

参加費 13,230 円

(昼食付き(優待価格))

伊香保温泉の近くに位置するゴルフ場でコースに出てゴルフをプレイします。充実した設備と雄大なゴルフコースを楽しみませんか？



コース③

「榛名神社」「富岡製糸場」見学ツアー

参加費 5,000 円(昼食付き(おぎのや))

群馬県屈指のパワースポット榛名神社で、国指定重要文化財の社屋を見学。また世界遺産にも登録された富岡製糸場を見学するコースです。移動はバスで行います。昼食は「峠の釜めし」でおなじみの『おぎのや』さんを予定しています。



画像提供 富岡市

◆校友大会への参加費用とお申込方法

●校友大会参加のお申込み方法

本誌同封の青色「払込取扱票」(加入者名：自由が丘産能短大校友会 校友大会)に以下の①～⑦をご記入のうえ、お近くのゆうちょ銀行または郵便局からご送金ください。

①参加者全員の氏名(参加者用名札を作成します)

②送金の内訳

前売り参加券(1. 懇親会 + 宿泊 / 2. 懇親会のみ)

翌日ツアー(1. 伊香保 / 2. ゴルフ / 3. バス)

シャトルバス(1. 往復利用 / 2. 行き / 3. 帰り)

③校友大会賛助金(任意です)1 口 5,000 円

④卒業課程と卒業年月

⑤卒業生コード(本誌送付封筒の宛名ラベルに記載の 19 または 20 から始まる 12 衔数字。不明の場合は記入不要です。)

⑥郵便番号・住所・氏名・ご連絡先電話番号・メールアドレス

⑦「②・③」の合計金額を記入してください。

・恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。ATM をご利用いただくと、窓口よりも手数料が割安です。

・参加者には「第 23 回校友大会参加券」をお送りいたします。

参加券は当日必ずご持参いただき、受付にてご提示ください。

・同封の青色「払込取扱票」(加入者名：自由が丘産能短大校友会 校友大会)を紛失された場合は、校友会事務局までご請求いただかずか、ゆうちょ銀行または郵便窓口備え付けの用紙に、以下の口座番号・加入者名および上記の①～⑦をご記入いただきご送付ください。

口座番号：東京 00140-2-575357

加入者名：自由が丘産能短大校友会 校友大会

※校友大会のお申し込みに赤色の校友会運営賛助金の払込取扱票は使わないでください。(口座が異なります。)

00 東京 払込取扱票		申込者名	
00140-2-575357	⑦	申込者名	姓 名
自由が丘産能短大校友会 校友大会		性別	性別
① 参加者全員の氏名		年齢	年齢
②	内 容	種類○をつけてください	目 次
前売り券	②	1. 懇親会+宿泊/2. 懇親会のみ	内 容
翌日31日	③	2. ゴルフ	内 容
翌日31日	④	3. バス	内 容
シャトルバス	⑤	合計金額	内 容
⑥	支拂金	内 容	内 容
⑦	参考金	内 容	内 容
⑧ 賛助金(任意です)			
⑨ 申込者名			
⑩ 申込者印			
申込者印			

●第 24 回校友大会賛助金(任意です)

1 口 5,000 円(1 口に満たなくても結構です)

“校友大会”の趣旨にご賛同とご支援をいただきたく設けました。校友大会にご参加の方はもちろん、ご参加いただけない方も、ご協力ををお願い申し上げます。ご協力いただいた賛助金は、第 24 回校友大会の開催運営に活用させていただきます。また、1 口以上ご協力いただいた皆様のお名前を次号の PATIO Vol.91(秋号)に掲載させていただきます。

※ツアー行程の詳細は、申込者に改めてお知らせいたします。

第22回校友大会を振り返る

第22回校友大会が昨年の6月17日に本学自由が丘キャンパスにて開催されました。

その様子はPATIO89号でもご紹介しましたが、今回はダイジェスト版で報告いたします。

2年ぶりの本学開催となった校友大会は、橋本琢磨副会長の挨拶から始まり、ご参加いただいた校友会相談役各位のご紹介、参加者全員での校歌斉唱の後、平石俊夫会長の挨拶、今回で理事を引退される藤本文雄副会長による事業報告などの報告へと続き、学校法人産業能率大学上野俊一理事長のご挨拶も頂戴いたしました。

また、校友会功労者の表彰ならびに優良支部の表彰もとり行われ、その栄誉が称えられました。



校友会功労者

菅野格男さん
(神奈川支部)

優良支部表彰

宮城支部
秋田支部
岩手支部
山形支部
福島支部



式典に続いて、産業能率大学客員教授である岡田一弥先生による講演会が開催され、大学の学生が作成したビデオなども取り上げながら、自由が丘の街の取り組みなどをわかりやすくお話しいただきました。

その後 IVY ホールにて開かれた懇親会は、自由が丘産能短期大学 小林武夫学長よりご挨拶をいただいたのち、風戸修子学科長の乾

杯のご発声により宴がはじまりました。

途中、産能大卒業生の YU-TA がリーダーを務めるコーラスグループ「WILL」によるライブ。産能大を中心に活動するダンスサークル「大山舞人(ダイヤマイト)」によるパフォーマンス。そして、産能短大の卒業生であり、現在は産能大でダンスの講師も務める星野良子さんが所属するパフォーマンスグループ「BLUE MOON BOO」によるパワフルなショーが演じられ、会場はたいへんな盛り上がりを見せました。

校友大会翌日には「ちょこっと散歩しませんか」と題打ったツアーが開催され、20名の参加者が JR 田町駅から徒歩で歴史散策の旅に出発しました。

大河ドラマ「西郷どん」でも舞台となる江戸無血開城の会見の地や、落語「芝浜」に登場する雑魚場跡を見学。途中、東京タワーの撮影スポットなどを経て、忠臣蔵で有名な泉岳寺の四十七士墓所などを参拝して、全行程約 3 時間半の散策旅行は無事終了となりました。



第3回全国支部長・事務局長会議



2017年12月9日（土）本学自由が丘キャンパス5号館（IVYホール）にて、全国の支部より支部長、事務局長（または代理の方）および次世代を担う方等55名の出席を頂き開催されました。

この会議の趣旨は過去2回の会議でそれぞれの支部が抱える「役員および会員の高齢化」「女性や若者の出席者が少ない」「役員のなり手がない」等の問題が明らかになりましたが、問題解決に向けた具体的対策やアクションが難しい事も浮き彫りになりました。この度は問題別に個別の具体的対策を考えアクションを起せる環境を整え、会議後それぞれの支部に持ち帰り概ね2年を目処に成果が見出せるようにする事です。また平石会長はじめ校友会本部の理事・監事が12名オブザーバー出席をしました。普段地方支部の現状に接した事のない理事に支部の実情を理解してもらい、今後の校友会運営に役立てる事です。



レクチャー I・II・事例発表

13時より始った会議は冒頭出席者紹介および趣旨説明がなされた後、平石会長よりレクチャーIとして校友会の意義や1980年の福島支部に続いて全国に支部が設立された経緯、また地方支部の現状や過去5年間の全国の支部総会出席者の推移が紹介されました。次に新潟支部鈴木事務局長よりレクチャーIIとして「支部長・事務局長の役割と会員に楽しく参加してもらう為のアプローチ」と題して毎年30～50名の支部会員が出席する総会を開催している新潟支部を例に、事務局は面倒がらずにおまけに礼状や手紙を出しまで電話やメールをする事が大事、これにより女性組織「雪椿会」は毎年20名の女性が集まり盛り上っている事、総会出席も半数以上が女性で女性パワーが際立っている事を紹介されました。



続いて全国の支部を代表し埼玉・群馬・福岡佐賀の3支部より事例発表をして頂きました。支部への勧誘を年代や卒業年度に絞ったり、現役学生や新卒業者への学生会やスクーリング、科目修得試験等でのアプローチ方法が発表され、出席した他支部には大いに参考になりました。



セミナー・グループワーク



休憩をはさみ後半は母校教員の吉澤郁雄先生によるセミナー「現状打破の意味変革型アプローチによる校友会（支部）活動の活性化」と題し、現場力を鍛え問題発見・解決力を高めるため意味変革型アプローチにより状況構造のビジュアル化と組織ミッションの再定義によって組織の活性化は成し得ると、わかりやすく教えて頂いた上で4～6名1テーブルでグループワークへ。模造紙の中心に校友会（支部）を位置付け、それを巡る状況を周りに書き出していきました。先生が1つ1つのグループを回りながらアドバイスをし、それぞれのグループでまとめ上げた内容を最後に発表し演習を終了しました。

今後各自が支部に持ち帰り各支部にあった具体的手法により実践し活性化に結び付けて頂きたいと思います。





セミナー講師紹介：吉澤郁雄（よしざわいくお）先生



将来向けにて、校友会活動における意味あること意義あることを構想し、多くの参加者を募ることを意図しました。ワークショップ形式で他の支部の方々との活発な意見交換により、将来のありたい姿を意味づけることができたのではないかと思われます。

プロフィール

自由が丘産能短期大学能率科教授。学士（工学）。システム・インテグレーション企業を経て学校法人産業能率大学に入職。総合研究所 経営管理研究所主幹研究員を経て現職。主な著書・論文に「確実に成果を生み出す業務革新 理論と実践」（共著）産能大出版部 2007年、「『新商品・サービス』システム創出における機能分析と TRIZ 思考の適用についての考察」（単著）公益社団法人日本 V E 協会「バリュー・エンジニアリング」No.273 33-42 2012年など。

支部長・事務局長会議でのアンケートの結果

本日の会議について感想・意見



各支部で色々な取り組みをしていることを知りました。そして、少しずつ会員が増えたことはすばらしいと思いました。吉澤先生のセミナーは大変よかったです。普段の生活ではあまり考えることがないことで、大変勉強になりました。他の方の意見は参考になりました。



グループ討議の時間がなかった。グループ内でも参考になることがあったのではないか。会議にならない。残念です。

取り上げてほしい内容・要望



会員募集のちらしの作り方や募集の仕方などレクチャーをお願いします。



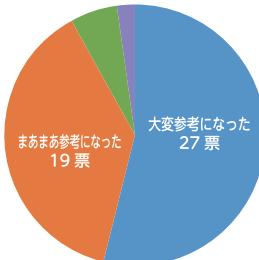
学生の時から校友会の存在を PR して予備軍をつくる。学生会のない地区もあるので、できたら本学のアドバイスで学生会のメリットや出会いの素晴らしさを PR してモチベーションを高める。



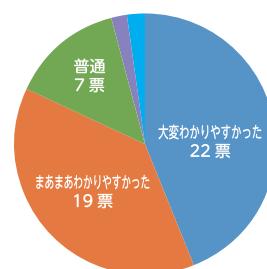
支部には創立時に規約を作っていますが、本部の規約や、本部と支部の予算関係を開示してほしい。

本日の会議について

普通 3 票 無回答 1 票



少しありにくかった 1 票 無回答 1 票



本日の内容について



その他、支部の実情など本部に伝えておきたいこと



各支部単位に 4 大支部を作り、ALL 産能が望ましい。



「PATIO」の内容ですが、「支部だより」も良いけれど、大学の状況・情報等をもっと載せて欲しい（卒業生全体への情報）



2017 年 3 人の新人会員がありました。来年も新入会員 3 人を目標に勧誘して参ります。

交流会



18時より出席者交流会が支部グループ・交流部会担当の荒木副会長(宮城支部事務局長)の開会挨拶により同じくIVYホールにて行われました。出席者より全国の名産品を持ち寄って頂き、抽選会を荒木“迷”司会者と理事会レディースにより行い大いに盛り上りました。その後自由が丘での二次会も40名以上参加し交流はエンデレスでした。

(遠藤正浩)





支部だより

埼玉 支部

2018年の埼玉支部

新しい良い年をお迎えのことだと思います。

埼玉支部では1月21日に恒例の「氷川神社参拝と新年会」を開催しました。当日は会員のご家族を含め12名での開催でした。氷川神社は武藏一宮として大宮の地名の由来にもなり、横浜港に係留されている「氷川丸」も大宮氷川神社に由来しています。

大宮駅から参道を歩き本殿にお参りする道のり、歩きながら会員同士がゆっくりと話が出来ました。この後イタリアン・ランチで2時間かけてゆっくりと食することが出来ました。食事中には各自の自己紹介と近況の報告がありました。

毎年恒例の新年会により気持ちを新たに新しい年2018年に向かうことができます。このように交流できるのも「産能」の「縁」です。まだ埼玉支部活動に参加されていない卒業生の今後の参加をお待ちしております。

今後の支部活動予定

3月17日(土)新会員歓迎会+英会話

外国人の講師を招いて会社で必要な英会話を学びます。その後、歓迎会を開催します。

4月1日(日)お花見

今年はレインボーブリッジハイキングとお台場でのお花見を予定しています。

行事の変更の場合もありますので詳細は埼玉支部Webをご覧ください

詳細は埼玉支部web: Yahoo, Googleで「産能埼玉支部」で検索 <http://sannosaitama.web.fc2.com/>

問い合わせメール (中嶋迄) saitama@sanno-koyu.jp

参加をお待ちしております。



(埼玉支部支部長 中嶋良一)

長野 支部

北信地区定期総会兼四大通教定期総会を開催しました。

10月21日(土)須坂市で短大校友会北信地

区定期総会兼四大通教長野支部定期総会を開催しました。メインイベントとして情報マネジメント学部小林久司教授による「地方発の経営戦略とマーケティング」と題した授業を開催しました。久しぶりに学生気分を味わいました。教授は須坂市の出身です。お世話になりました。



長野支部定期役員会を開催しました。

年明けの1月20日(土)松本市で定期役員会を開催し、事業報告・次年度の事業計画・役員の選出・規約の変更等を審議し、了承されました。会員の高齢化、会員の減少化が、顕在化してきており校友会の活動が難しいと感じています。



長野県の校友会の皆様・卒業生の皆様へ

肩肘はらぬ活動をしています。皆様の参加をお待ち申し上げます

問い合わせ: 長野支部事務局 中島(nagano@sanno-koyu.jp) 090-4442-5156 (長野支部事務局長 中島進)



山形 支部

山寺での山形県支部総会

平成 29 年 10 月 15 日（日）に第 21 回山形支部総会を開催しました。

当日は校友会より平石会長、また本校からは吉田事務局長、隣県の宮城県より佐々木副支部長の来賓を迎え、総勢 13 名

で第一部の山寺散策。

総会の前に、ふるさと探訪（歴史文化探訪）ということで、山形市の山寺（立石寺）をガイドさんの案内で散策しました。階段の数が 1,070 段です！ 当日の天気は曇りでしたが、うっすらと汗をかきハーザーと息も切れ、途中で説明を聞くため足を止めますが、それが丁度よいタイミングで休息となりました。下りは膝が笑っている感じがし、明日は筋肉痛かな？ と思いながら下山しました。次に芭蕉記念館の見学です。山寺散策・芭蕉記念館ともガイドさんのわかりやすい説明で、初めて聞く話も多くあり大変勉強になりました。



第二部の総会と第三部の懇親会は山形市の「紅の蔵」で行いました。来賓の校友会の遠藤副会長、また今回より四大卒の新会員や、庄内からの会員も参加いただき、総勢 16 名での総会になりました。山形の美味しい芋煮などの数々の郷土料理・そば、そして、お酒をいただき、楽しい話で大変盛り上がりました。

平成 30 年の 22 回総会も山形県置賜地方でのふるさと探訪を予定していますので皆様のご参加をお待ちしております。

（山形支部幹事 秋山幸子）



山口 支部

山口支部総会＆意見交換会報告

山口支部では平成 30 年 1 月 14 日（日）、新山口駅前のホテルで来賓に平石会長、森本本部理事（関西支部長）、鈴木広島支部長をお迎えして支部総会を開催しました。

総会で 29 年事業・決算報告と 30 年事業計画・予算（案）を審議、承認。

29 年は、広島支部 20 周年大会 4 名参加、校友大会 2

名参加（野村副支部長・川上理事）、全国支部長・事務局長会議 2 名出席（佐藤副支部長、松田）し支部外の交流・親睦を深めて参りましたが、30 年は、支部会員の皆様が関心を持って活動に参加いただけるよう情報発信の充実、会員同志の交流と新しい仲間づくりなどの活動に重点を置き、女子会としてランチ会やお喋り会など女性の交流を深める企画など、会員の更なる親睦に取り組んで参ります。役員は全員留任の承認を頂き、来賓の皆様より沢山のアドバイスをいただきましたので、課題解決へ取り組んで活動を行う予定です。

その後、意見交換会では、野村副支部長の校友大会に参加した報告として 46 年ぶりの母校の様変わりにびっくりしたことや学生時代の思い出や学びの他、今まで糧になっていることなど話されました。佐藤副支部長による全国支部長・事務局長会議の参加報告などについて意見交換をいたしました。野村副支部長、佐藤副支部長からは、全国支部長・事務局長会議で開催された研修会資料を全員に配布し、校友会を巡る状況の課題について大変わかりやすく説明を頂き一緒に勉強を行いました。懇親会では参加者から近況など自由にお話しいただきました。傘寿・後期高齢者の方が数多くおられましたが、皆様、お元気で、体も頭もしっかりしておられ、健康についての何々本の勧めや骨・筋肉・脳への刺激が大事などの話題でどんどん話が盛り上りました。最後に来年又元気で逢う事を約束して散会しました。

皆様も一緒に楽しみませんか！

山口支部では多くの皆様のご参加をお待ちしております。



（山口支部支部長 松田茂）

支部だより

千葉 支部

「千葉支部・千人会」秋の合同交流会開催

11月25日（土）～26日（日） 箱根ホテル小涌園で千葉支部会員も入会しておりますグループ「千人会」との合同交流会を行い、広く校友会の交流・親睦を図り、絆を深めあいました。

25日は①千人会22周年記念総会②記念講演会（元産能短大講師：加藤輝夫先生 演題：「第4次産業改革と人生100年時代」）③懇親会（バイキング料理を堪能、2次会での故郷から持ち寄った珍味・地酒を味わいながら夜遅くまでの楽しい語らい）と大変有意義な交流会となりました。加藤輝夫先生・山下福夫

先生には「千人会」立ち上げから長きに亘り多大なご指導・ご尽力を賜り、今回もご多忙のところご参加頂き改めまして厚く御礼申し上げます。

26日は有志による紅葉の箱根神社や元箱根方面を観光し、再会を誓い散会しました。

（千人会会長・千葉支部副支部長 大木淳）

千葉支部第16回定期総会のお知らせ

下記のとおり開催予定です。（千葉支部は毎年5月第2土曜日開催）

日 時：平成30年5月12日（土） 13時30分から

会 場：ホテル菜の花プラザ 「羽衣の間」

* 総会・講演会・懇親会への個別のお顔出しも大歓迎です。

多数のご参加をお待ちしております。

お問合せ先 千葉支部事務局 山本博秋

FAX：047-432-9336 mail : chiba@sanno-koyu.jp

群馬 支部

群馬支部では平成30年1月27日（土）高崎市にて長野副会長よりご出席いただき9名で新年ランチ会を開催し本年度の活動についての討議後、親睦を深めました。

恒例の群馬支部定期総会を平成30年6月9日（土）に下記のとおり開催いたします。

つきましては、お忙しいとは存じますがお繰り合わせのうえ多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。



平成30年度群馬支部総会のご案内

開催日：平成30年6月9日（土）

場 所：高崎市中央公民館（変更有）高崎市末広町27 027-322-5071

時 間：13:30～受付

14:00～総会、懇親会等

問合せ・申込み先

群馬支部事務局 関口正浩 TEL090-4012-6309

また、毎年行われております“自由が丘産能短大校友大会”ですが本年度は9月29日（土）に群馬・伊香保温泉にて開催されます。全国より会員の皆様をお迎えするため群馬支部会員の皆様に是非お手伝いをお願い申し上げます。

※お手伝い頂ける方は校友会群馬支部事務局までご連絡ください。

群馬支部ではご意見、ご提案をお待ちしております。皆様一緒に参加しませんか！

（群馬支部支部長 小山正彦）

新潟支部

新潟支部では、大学通教校友会とオール産能として活動を行っています。PATIO89号でご報告した3月11日に燕市にて第33回定期総会と大学通教校友会との合同講演会、4月15日のホテル日航新潟にて女性交流会「雪椿会」の開催に続き、大学通教校友会の総会に短大校友会も参加し、再稼動に注目の集まる「柏崎・刈羽原子力発電所」合同見学ツアーを開催いたしました。

「写真撮影禁止」の厳重な管理と警備の中、見学バスで敷地内へ。緊急事態に備えた電源車や消防車などの緊急車両の配備や冷却用の貯水池、防波堤や地震対策や道路整備など福島第一の事故を受けた安全対策などを見学。東電の広報担当者から、柏崎刈羽原発の歴史や現状、安全対策に関する説明を受け、非常に有意義な時間を過ごしました。その後、大学の「卒業を祝う会」で大学通教校友会の皆さんと大いに親睦を深めました。

今年は3月10日(土)第34回定期総会と大学と共に開催の「波登かおり先生講演会」を新潟市にて開催しました。次回PATIO91号でご報告いたします。

今後は4月14日(土)は女性交流会「雪椿会」、5月と9月には登山を計画しております。

あなたも新潟支部で一緒に楽しみませんか？

(新潟支部事務局長 鈴木進治)



今年も美味しいもん食べて ゆる~く！ゆったり！女子会！

●女性交流会「第四回雪椿会・ランチ会」のご案内

日 時：平成30年4月14日(土)11:30～15:00

場 所：桜亭台町茶寮(長岡駅徒歩5分)

参加費：「春の雪椿会特別懐石」

¥3500(飲み物・アルコール付)

問合せ・申込み先：mail : niigata@sanno-koyu.jp

雪椿会担当：齋藤まで



支部だより

静岡 支部

①第11回 中部・信越ブロック会議を開催しました
ブロック会議の発足以来、所属する各支部（新潟・富山・長野・中京・静岡）が開催幹事役持ち回りで年1回開催していますが、第11回の会議を昨年の9月30日～10月1日に静岡支部が幹事役で、伊豆の国市（旧伊豆長岡町）の温泉宿ホテルサンバレーで開催しました。

各支部から支部長・事務局長・幹事が、校友会本部からは平石会長・遠藤副会長にご出席いただきました。

校友会本部からの近況報告等の後、各支部の活動報告・計画や課題について活発な質疑応答や情報共有することができ、大変有意義な会議でした。

懇親会では車の運転と会議疲れを温泉で解消し、大いに親睦を図ることができました。

2日目の研修では世界遺産の「韮山反射炉」を見学し、その後、葛城山へロープウェイで昇り駿河湾の眺望を楽しみました。

次回は長野支部が幹事で開催予定です。

②H29年度の支部総会を開催しました

静岡支部総会は毎年11月23日の休日に開催しています。昨年度の総会は支部再発足20周年でしたが、今年度の総会も県内各地からの多数の会員に出席頂き例年通り、静岡市のクーポール會館で総勢28名により開催しました。

本学からは風戸学科長、校友会本部からは小山副会長と吉岡理事に又清水中京支部長にもお顔出しありました。

役員人事では今後の支部活動の活性化を期待する若手女性2名を含む新役員の就任や役員幹事長役の新設などをしました。

能率科学科長風戸修子教授からは本学の、小山副会長からは校友会本部の近況について報告があり認識を新たにしました。

講演会は前校友会本部事務局長の瀬戸孝さんによる「私の履歴書からアレコレ」で産能への関わりから始めて在職中の取って置きの話やエピソードについて講演頂きました。

毎回解禁直後のボジョレーワインの乾杯でスタートする懇親会は各テーブルで話の輪が咲き豪華景品を持ち帰りできるbingoゲームで楽しみました。

次年度の総会にも多数の会員のお顔出しをお待ちしています。



(静岡支部事務局長 田中隆徳)





茨城 支部

茨城支部後期活動報告

2017年度後期の活動報告をいたします。後期は、3つの活動を行いました。

1. 茨城支部お茶会(9月24日、10月1日実施)

支部会に初めて参加される方の交流を目的として始めたお茶会です。9月24日は、水戸国際交流センターで開催しました。参加者は既存会員6名でしたが、校友大会の報告や一泊見学会の説明などで盛り上りました。10月1日は、つくばカピオで開催しました。事前申し込みはなかったですが、開場してお待ちしました。残念ながら、どちらの会場も新しいメンバーとはお会いできませんでしたが、継続して開催していきます。次回は、ぜひ参加してください。

2. 一泊見学会(10月28～30日実施)

毎年、県内各所の歴史と文化を巡る旅行です。今回は、結城市散策と下館の文化を巡る旅です。2週続けて台風が接近した時期でした。28日は幸い小雨で、傘で対応できる天気でした。結城駅前から、街中ガイドさんと一緒に10名のメンバーで巡りました。結城は、単位面積当たりのお寺の数が日本一ということで、歩いて見るとお寺だらけです。徳川家、結城家といった武将ゆかりのお寺も沢山あります。また、戦災を受けていないため、古い商家もあります。途中、作り酒屋さんで“清酒・結城紹”的試飲や、和菓子店で名物“ゆで饅頭”を賞味しました。また、

重要無形文化財である結城紹の工房も見学。細く切れやすい糸を織っていくのは根気のいる仕事を感じました。夜は宿泊し、ホテル近くの料理屋さんで懇親会を開きました。泊りだと、ゆっくり飲みながら会話ができるのが良いですね。30日は、とうとう台風が来てしまいました。筑西市の板谷波山記念館、下館美術館を見学。屋内なので、雨は大丈夫です。記念館では、たまたま行事があり生家に上げていただきました。美術館では、アルフォンス・ミュシャ展を見学。美人画に、ハッとしたしました。



3. 新春講演会(1月28日実施)

今年の新春講演会は、石井会員による「私のボーイスカウト活動」です。茨城県南生涯学習センターで、9名参加で実施しました。石井さんは、元自衛官ということもあり団体行動は長けています。息子さんのボーイスカウト入隊をきっかけに、37年に渡り指導をしてきました。講演では、所属する阿見第1団の歴史を中心に、ボーイスカウトの種類や変遷をお話しいただきました。少子化と趣味の多様化により、構成人員が減少していることなど問題点も報告いただきました。ボーイスカウトを理解できた講演となりました。

講演会の後、長島会員により一泊見学会のダイジェスト報告がありました。



今後の茨城支部活動予定

4月22日(日) 茨城支部総会 14:00～ 水戸国際交流センター(予定)

6月24日(日) 日帰り見学会 10:00～ 常陸太田散策(西山莊他、ガイド付き)

(茨城支部事務局長 橋本琢磨)

支部だより

東京
支部

東京支部総会 & 25周年記念講演会のご案内

この度、東京支部は、2018年5月に創立25周年を迎えます。

卒業生の皆さまにはこの場をお借りし感謝申し上げます。

さて、表記の通り「25周年記念講演会」は人事・戦略コンサルトでご活躍の松本利明先生をお招きし、今年1月に出版された“「ラクして速い」が一番すごい”(ダイヤモンド社)をご講演いただきます。

講演会終了後は、会場を変えて“親睦交流会”を開催致します。
合わせて皆様のご参加お待ち申し上げます。

日 時：2018年5月19日(土)

定期総会 14:00～14:45(受付13:30～)

講演会 15:00～16:30

懇親会 17:00～19:00

場 所：総会＆講演会 ルノアール八重洲北口店 会議室

(東京都中央区八重洲1-7-4 矢満登ビル)

東京駅八重洲北口徒歩3分

懇親会会場 パパミラノ八重洲店

参加費：講演会 ¥1,500 (参加者全員に松本先生の新刊著書を贈呈)

懇親会 ¥3,500

申込先：tokyo@sanno-koyu.jp

Fax 03-6868-3610

締 切：5月12日(土)

都合により会場が変更になる場合もございますので、必ず事前申込をお願い致します。

お名前、連絡先と「総会、講演会、懇親会」のいずれに参加されるのか記載をお願い致します。

参加申込者には詳細案内をメールもしくはFAXにてご案内致します。
締切後の申込はご相談に応じますので、ご気楽にお問合せください。

<講演内容について>

「ラクして速く」と言っても「手抜きをして適当にする」ではなく、力の「入れ所」と「抜き所」を押さえ、ムダな仕事を減らすことを意味するそうです。

“ラクをする”、“速くする”この心構えを日々の仕事にとり組めているかどうか。両者の対比から浮かび上がる「仕事に効く具体的なテクニック」等、解説頂きます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(東京支部支部長 山本裕一)



講師プロフィール

- HRストラテジー代表
- 日本人材マネジメント協会(JSHRM)執行役員



福島支部

福島支部では、平成 29 年 10 月 29 日(日)に白河市において 25 名参加にて、第 39 回福島支部定期総会を大学通教と ALL SANNO として合同で開催をいたしました。

1 部はバスにて城下町白河市の歴史と文化にふれました。校友が歴史を伝承しているみちのく民芸白河だるまの絵付けを体験し、その後に白河集古苑や震災により崩落した石垣修復中の小峰城を見学しました。



2 部として定期総会、3 部に講演会として利き酒師として活躍している兵道俊美先生を講師に迎え「教養として日本酒の基礎知識」を受講しました。

講演では日本酒の製造工程図、純米大吟醸などの分類、アミノ酸度、薫酒、熟酒、爽酒、醇酒の 4 タイプについて詳しく説明をいただき 5 年連続金賞受賞数日本一の当地福島県には兵道先生も大好きな銘柄がたくさんあると紹介いただきました。

4 部は懇親会で、ご紹介いただいた日本一の日本酒を中心に近況報告、指笛、詩吟、新会員紹介などで大いに盛り上りました。平石会長をはじめ、荒木副会長、中村山形支部長、菅原同幹事、大学より高橋通教宮城支部長にご出席をいただき、充実した内容に参加者からは大満足の声が聞こえました。

平成 30 年も福島支部では活動を充実開催の予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

(福島支部事務局長 佐々木敏夫)



福島支部からのお知らせ

- 1. 6月 23 日(土)・
代議員会へ出席
- 2. 9月 29 日(土) ~ 30 日 参加
第 23 回校友大会「群馬・伊香保温泉」参加
- 3. 10 月 28 日(日)・
第 40 回福島支部記念総会
実行委員会・会員の皆様のご協力を
お願いします。

支部だより



神奈川 支部

10月21日(土)、第36回定期総会が能率科学科長風戸修子教授、校友会平石会長、近隣支部や通教校友会神奈川支部の役員の方々にご出席をいただき44名の参加で横浜市『青葉台フォーラム』で開催されました。

審議案件では、特に昨年夏スタートすることができた大学通教校友会神奈川支部とのコラボ活動を中心に、オール産能神奈川の確立に向けた連携ならびに各支部との交流の推進など新年度の活動重点施策を含め、全ての議案にご承認をいただきました。

第2部では、当支部会員でもある笠原光子さんにご自身の体験と日頃のボランティア活動を通じて、あらゆることにチャレンジしようとするパワー溢れる内容のご講演をしていただき、みなさんから好評を得ることができました。

小憩後、懇親会に移り6月の校友大会で『功労賞』を受賞された菅野恪男さんの乾杯音頭でスタート。三留副支部長と青木幹事の息の合った名司会で和やかでぎやかな笑いのなかに時は進み、最後は支部十八番の“100円ジャンケンゲーム”で参加者全員が一つになって盛り上りました。

締めは、鈴木元会長ならびに平石現会長による次回校友大会開催地“群馬支部小山支部長”への大会成功を祈念する激励のエールで会はお開きとなりました。

大いに笑いよろこび産能同窓として充分に懇親を深めることができ、楽しく有意義な一日となりました。

『春の交流会』開催案内

日 時：4月21日(土) JR関内駅北口改札 午前10時集合

内 容：[横浜みなとぶらり旅]「日本郵船歴史博物館～氷川丸～大桟橋(野外ランチ会)
～横浜海上保安資料館(九州南西海域北朝鮮工作船事件展示館)」(各自お弁当持参)

費 用：入館料300～500円(実費精算)

申込先：メール kanagawa@sanno-koyu.jp

みなさまのご参加をお待ちしております。



(神奈川支部支部長 山岸貞夫)



富山 支部

2017年9月2日、富山市八尾町では「おわら風の盆」で賑わいを見せている最中、私たち富山支部では秋のスポーツ大会と題して、富山地鉄ゴールデンボウルにて滑川学生会さんも交えてボーリングを楽しみました。

プレイ直前に、パーカーフェクトが出ました♪おめでとうございます!!とアナウンスを耳にしたからでしょうか…プレーヤー全員が無言で投球開始。恐ろしい空気に包まれながら、自分との勝負に挑んでいました。そのため1ゲーム目終了後は、ほとんどの皆さんが張り切りすぎて疲れた様子でした。2ゲーム目は、へとへとになりながらも何とか無事に終えることが出来ました。

日頃の運動不足からでしょう、筋肉痛との連絡が多く寄せられていました。

その後ミーティングルームをお借りして、総会を開催しました。

新体制になり、今年で4年目を迎えます。

卒業して数年目の私達を、平石会長はじめ中部・信越ブロックの皆さん、他支部・グループの皆さん等、多くの大先輩方に応援していただき、今日まで活動することが出来ました。本当にありがとうございます。これからも私達は、エネルギーッシュな活動をし続けますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



縁(えん)結びプロジェクト

あなたの営んでいる
事業をご紹介ください!
紹介もOKです!

校友会「縁(えん)結びプロジェクト」では、会員の方で社労士・税理士・旅館・ペンション・飲食店・お菓子屋さん・クリーニング店、塾、教室ほか、一般消費者向けの事業を営む方の情報を求めていきます。

事業内容などを校友会のホームページでご紹介し事業展開を応援します。

校友会「縁(えん)結びプロジェクト」は、会員同士の人の繋がりという、一般より信用度の高い環境で信頼のネットワークを結んでまいります。皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

申し込み先 tandai@sanno-koyu.jp 校友会事務局までご連絡ください

なお、掲載は無料ですが、任意の支部またはグループへの加入をお願いしています。

入力画面に



これらに具体的な掲載内容を入力すると・・・

1	タイトル文字	30 文字	キャッチコピーなど
2	見出し1	30 文字	
3	見出し2	30 文字	
4	説明文1	600 文字	
5	説明文2	600 文字	
6	備考	100 文字	
7	画像データー	5 枚以内	



このように紹介ページが
自動生成されます!

■細かい募集要項は校友会ホームページから



校友会ホームページより
「縁結びプロジェクト」
をクリック

募集要項のダウンロード

「募集要項の
ダウンロード」
をクリック

詳細は表示された PDF をご覧ください

あなたのメアド(電子メールアドレス)を教えてください!!

お手元の本誌は PATIO 90 号(春)です。前号の PATIO の 89 号(秋)には、お読みいただけましたでしょうか? PATIO の 89 号(秋)には、第 22 回校友大会の報告ほか活動報告が満載です。

現在 PATIO は、春と秋の 2 回の発行で、春は従来通り本誌が送付されますが、秋の発行は、PATIO 電子版のみとなり、ご登録の方にのみご案内をしています。

PATIO 電子版は、毎号発行都度ご登録いただいた方に電子メールで最新のアクセスコードをご案内して、パソコンやスマートフォン、タブレット等でお読みいただいているいます。

PATIO 電子版は、85 号以降毎号のバックナンバーにアクセスが可能です。

PATIO 電子版の購読(無償)の登録は、校友会ホームページ (<http://www.sanno-koyu.jp/>) から、本誌送付の封筒ラベルに記載された 12 桁の卒業生コードと氏名、登録のメールアドレスを入力いただきます。卒業生の確認がとれましたら、ご登録のメールアドレスに PATIO 電子版をお読みいただくための最新アクセスコードをお知らせいたします。

併せて、本年 4 月(予定)よりご登録のメールアドレスに、校友会ホームページへの情報掲載をお知らせするメールをお送りいたします。ご要望により情報発信部門毎にお知らせメールの送信可否を選択いただけますので、お近くの(所属の)支部を選択していただくことが可能です。



「PATIO 電子版ユーザ登録はこちら」

■大学通信教育課程に編入学しませんか?



短大卒業生には、大学編入学時に様々な優遇措置が用意されています！

産能短大での修得単位を最大 80(内スクーリング：30)単位まで一括認定しますので、2年間で無理なく大学卒業をめざすことができます。

大学通信教育課程では、大学、短大、専門学校を卒業した方については3年次への編入学を認めており、**産能短大の卒業生**については、**短大で修得した単位を大学の単位として 80 単位まで一括認定**します。スクーリング単位についても大学の卒業要件である30単位まで認定しますので、2年間で無理なく大学卒業をめざすことができます。

一括認定に加えて、短大在学中や卒業後に取得された資格等を卒業に必要な単位の一部として認定します。**一括認定と合算して最大 92 単位**(資格等による認定は0~30単位)の認定を受けて編入学することも可能です。認定される資格等も、簿記検定、実用英語技能検定、TOEIC(R)、秘書技能検定、漢字検定など、16種類にも及びます。



書類選考料と入学金の合計 4 万円が免除されます！

学費面での優遇措置も用意されています。産能短大の卒業生は、**書類選考料と入学金が免除**され、初年度の学費は総額で20万円となります。また、この中の授業料については半年ごとの分納が可能であり、学費ローンも利用できます。

シニア奨学制度

入学時(前学期入学生は4月1日、後学期入学生は10月1日現在)の年齢が満60歳以上の方で正科生として入学する方には、シニア奨学金を給付します。

奨学金の給付は入学年度のみで、年間90,000円を給付し、入学時の授業料に充当します。なお、他の奨学金(上野通教奨学金と通教校友会奨学金(大学)、校友会奨学金(短大)、産業能率大学または自由が丘産能短期大学を卒業した方の親族に適用する入学金の免除は、シニア奨学生以外の方を対象としますので、ご留意ください。

平石会長からのメッセージ

私でも卒業出来ました

昨年、9月、4大通教を70歳で無事卒業できました。

しかも、有難いことに、浦野哲夫大学学長から直々に学位授与の栄誉に浴しました。年齢を重ねての学びは、実体験があるだけに発見が多く、物事や社会事象への理解が進み喜びも一入でした。

大学のカリキュラムにおいて、4年次はほぼ100%選択科目です。

自分の専門分野の他、英語、数学、歴史(西郷隆盛、坂本龍馬などの維新の志士、三国志など)、社会心理学、健康と生き甲斐などの一般教養科目が数多く学べます。学ぶ姿勢、習慣も身に付きました。人生の学びは今日から!!



平石会長と浦野学長

自由が丘産能祭 11月11日・12日／自由が丘キャンパス今年も校友会で『こどもムービーランド』を出展しました！

平成29年11月11日(土)と12日(日)の自由が丘産能祭に、毎年恒例となっている「こどもムービーランド」を短大校友会の主催で出展しました。今年も会場の1205教室に、連日多くの方がご来場くださいました。

広々とした教室でお子様向けの映画を上映しているほか、テーブル席では折り紙・塗り絵・お絵かき・風船づくり・景品が当たる抽選などを楽しむ事ができ、大人がくつろげる休憩スペースもご用意。小さなお友だちが塗り絵に風船にせっせと遊んでいる傍らで、大きなお友だちは模擬店で購入したグルメに舌鼓を打つなど、思い思いのすごし方で楽しんでいました。今年は1日目に本部理事会が開催されていた事もあり、学長や理事の皆さんも来場されました。自由が丘産能祭は短大校友会と在学生が関わる貴重なイベントとなっています。



PATIO 電子版のお知らせ

現在年2回(春・秋)発行の本誌 PATIO につきまして、紙版は年1回春号のみ発行とし、秋号はPDF版(コンピュータの機種に関係なく読むことのできる電子書籍)をご覧いただいております。詳しくは本会ホームページ左下の「PATIO 電子版はこちら」をご覧ください。

<http://www.sanno-koyu.jp/>

なお、インターネット環境の未整備等によりホームページにおけるPDF版の閲覧が困難な皆様には、ご希望によりプリントアウトしてお送りいたしますので、右のはがき通信欄の「秋号 PATIO 紙版送付希望」欄の□に✓を記入のうえお送りください。

重 要

住所・氏名が変更になる予定の方、なった方は事務局まで必ずご連絡ください。

卒業生コード(宛先ラベルにある12桁の番号)		卒業課程	
		I部	II部
		通信教育	
ふりがな	(旧姓)		
氏名			
※卒業生コード・氏名等・誤りのないようご確認願います 登録情報の変更の場合で卒業生コード不明の場合は以下もご記入ください			
卒業年月	昭和・平成 年	月卒業	専攻コース
住 所	〒□□□□-□□□□		
Tel.	()		



2018年シーズン、J1で戦う湘南ベルマーレを応援

産業能率大学スペシャルデー開催決定

2017年をJ2優勝という最高の形で終え、1年でJ1に返り咲いた湘南ベルマーレ。2018年シーズンも産業能率大学がユニフォームスポンサーとして応援します。そして、校友の皆さんも多数応援にかけつける“産業能率大学スペシャルデー”を今シーズンも開催することが決定！(2018年5月19日(土)対ジュビロ磐田戦)。詳細はホームページで発表いたします。ぜひ応援に駆けつけてください！

湘南ベルマーレ応援サイト

<http://www.sanno.ac.jp/bellmare/index.html>

— 平日夜、丸の内で自分磨き —

社会人向け「S ANNO夜活講座」を開講

学校法人産業能率大学総合研究所では、退社後の夜の時間に気軽に参加でき、短時間で教養とビジネススキルを学べる「SANNO 夜活講座」を開講しています。10月13日に行われた第1回講座にはNHKの取材もあり、同24日のNHK総合「おはよう日本」で紹介されました。「講義だけでなくグループ演習もあり、短時間でも充実している」「通信研修を監修した先生に直接教えていただけた」など大変好評でした。

11月22日には横浜ビー・コルセアーズの岡本尚博CEOを招いた連携講座が、12月20日には湘南ベルマーレの水谷尚人社長と曹貴裁監督を招いた連携講座が開催され熱気あふれる講演となりました。2月から3月の講座では能、ヨガ、ダンスなどの身体を動かす講座も行われます。

詳細は「SANNO 夜活講座」公式サイト(<http://www.hj.sanno.ac.jp/cp/page/15500>)でお知らせしています。

学校法人産業能率大学総合研究所 産能マネジメントスクール SANNO 夜活講座事務局

TEL : 03-3476-3206

E-mail : yorukatsu@hj.sanno.ac.jp



10月29日の試合後に行われたJ2優勝のセレモニー
©SHONAN BELLMARE



11月22日に行われた
横浜ビー・コルセアーズとの連携講座

1 5 8 6 3 0

東京都世田谷区等々力
6-39-15

自由が丘産能短期大学校友会
事務局 行

恐れ入ります
が62円の切
手を貼付して
ください。

事務局への連絡

事務局へのご連絡は左のハガキにて
どうぞ

◆住所変更等、事務局へのご連絡は
左のハガキをご利用ください。(恐
れ入りますが所定金額の切手を貼付
してください。)

※校友会のホームページからも住所
変更等の手続きが可能です。

PATIO の
感想もお待ちして
います!



★創立 100 周年に向けて

大学からのお知らせ

学校法人産業能率大学は 2025 年に創立 100 周年を迎えます

学校法人産業能率大学は、1925年に上野陽一先生が創設した「日本産業能率研究所」に始まります。その後、1950年に産業能率短期大学（現・自由が丘産能短期大学）、1979年に産業能率大学を開設し、来る2025年に、創立100周年の節目の年を迎えることになりました。

現在本学では創立100周年に向け、教育環境の一層の充実を目指して、皆様からの寄付金を募っております。本学は創立者上野陽一先生の意思を継ぎ、これからもマネジメントの思想と理念をきわめ、これを実践の場に移しうる人材の育成に邁進するとともに、より一層教育環境を充実させるため、皆様から頂戴した寄付金はそれらの活動の財政基盤に充てたいと考えております。

今後寄付された方が、より税制上の恩恵（優遇措置：寄付金控除）を受けることが可能になるために、本学では「税額控除対象法人」の証明を文部科学省から受けることを目指しています。そのためには、寄付実績として「3,000円以上の寄付者が平均して年間100人いること（過去5年間）」が必要です。

■インターネットの場合

本学ホームページ <http://www.sanno.ac.jp/>

募金のご案内

- F-R E G I からお申込み
- クレジットカード決済
- 銀行決済（インターネットバンキング）
- コンビニ決済

[クレジットカード等による寄付について]

本学では安全に寄付をしていただくために、株式会社エフレジが運用する「F-REGI 寄付支払い」システムを採用しています。「F-REGI」は全国約100の大学等でも利用しているシステムですので、安心してご利用いただけます。

【個人情報の取り扱いについて】

お申し出いただきました情報は、本学の寄付金募集に関する活動にのみ利用します。

詳しくは本学の個人情報の取り扱いについて、<http://www.sanno.ac.jp/swpp/swpp.html> をご参照ください。なお、匿名をご希望の際には、その旨お知らせください。
お問い合わせ先

学校法人産業能率大学総務部総務課（寄付金担当）

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15 TEL:03-3704-9030 e-mail: sannokifu@hj.sanno.ac.jp

■銀行（ゆうちょ銀行以外）の場合

別紙「インターネット以外での寄付のお申込み方法」のAに記載の必要事項をご記入のうえ本学へお送りください。
(郵送またはファックス)

銀行にて、所定口座へお振り込みください。

■郵便局・ゆうちょ銀行の場合

別紙「インターネット以外での寄付のお申込み方法」のBの払取扱票（本学指定：別紙）に必要事項をご記入ください。

郵便局、ゆうちょ銀行にてお振り込みください。

編集後記

9号をお読みいただき有難うございます。お知らせが多かった春号はページギリギリの記事満載な誌面となりました。次号9号は電子版です。お読みいただくにはメールアドレスの登録かハガキまたは電話でのお申込みが必要です。本誌21頁の記事を参照しアドレスの登録をお願します。来月には9号の編集がスタートします。PATIOのご感想・ご要望またご寄稿など上記ハガキまたは電子メールにて是非事務局までお寄せください。紙面に反映したく皆さまの声をお待ちしております。（広報部会）

◆2018年（平成30年）3月20日発行 発行所：自由が丘産能短期大学校友会 〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15 Tel:03-3701-0008
Fax:03-3704-9539 e-mail: tandai@sanno-koyu.jp（メールアドレスが新しくなりました。）◆発行人：平石俊夫 編集：広報部会 印刷・製本：宮崎紙器工業株式会社